

# 2017年3月期 第3四半期 決算補足説明資料

2017年2月13日

Jトラスト株式会社

- 本資料は、当社をご理解いただくための情報提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資の勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料は、正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の予測や情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- 本資料に記載したIFRSベースの数値は、当社が参考値として策定した未監査の数値であることをご承知おきください。
- 本資料に記載された意見や予測等の情報は、本資料作成時点の当社の判断によるものであり、潜在的リスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績及び記載されている将来見通しとは乖離が生じることがありますのでご承知おきください。

## 【 本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先 】

**Jトラスト株式会社 経営企画部 広報・IR部門**

TEL (03) 4330-9100

URL:<http://www.jt-corp.co.jp/>

1. 主要な経営指標の推移
2. 2017年3月期第3四半期 連結決算概要
  - 1) 連結業績（累計）の前期比較
  - 2) セグメント別営業収益及び営業利益（連結・累計）の前期比較
  - 3) 修正業績予想数値（日本基準）の進捗状況
3. Topics 日本基準とIFRSの比較
4. 中期経営計画について
5. 中期経営計画の進捗状況
  - 1) グループ合計
  - 2) 国内金融事業
  - 3) 韓国金融事業
  - 4) 東南アジア金融事業
  - 5) その他非金融事業
6. データ集
  - 1) 総合計  
（連結貸借対照表（主要残高、貸倒引当金等）、連結損益計算書）
  - 2) 国内金融事業  
（貸借対照表（主要残高、貸倒引当金等）、損益計算書）
    - ① 日本保証
    - ② パルティール債権回収
    - ③ Jトラストカード
  - 3) 韓国金融事業  
（貸借対照表（主要残高、貸倒引当金等）、損益計算書）
    - ① J T 親愛貯蓄銀行
    - ② J T 貯蓄銀行
    - ③ J T キャピタル
    - ④ T A 資産管理
  - 4) 東南アジア金融事業  
（貸借対照表（主要残高、貸倒引当金等）、損益計算書）
    - ① Jトラスト銀行インドネシア
    - ② Jトラストインベストメンツインドネシア
  - 5) その他非金融事業  
（損益計算書）
    - ① アドアーズ
    - ② キーノート

【参考】（海外子会社の状況 現地通貨建て）

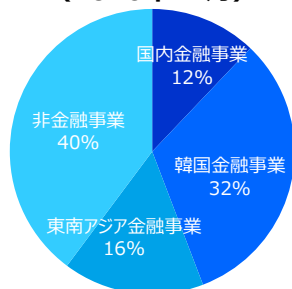
- 1) J T 親愛貯蓄銀行
- 2) J T 貯蓄銀行
- 3) J T キャピタル
- 4) T A 資産管理
- 5) Jトラスト銀行インドネシア
- 6) Jトラストインベストメンツインドネシア

# 1. 主要な経営指標の推移

日本基準、(単位:百万円)

	2016年12月31日		2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2016年12月期
時価総額(百万円)	132,992	営業収益	61,926	63,281	75,478	65,269
発行済み株式数(株)	112,514,474	営業費用	26,339	29,285	38,957	28,044
株価(円)	1,182	営業総利益	35,586	33,996	36,521	37,225
P B R (倍)	0.75	販売費及び一般管理費	21,841	39,214	40,635	33,863
P E R (倍)	394	営業利益又は営業損失	13,745	-5,217	-4,114	3,362
		営業外収益	1,010	3,166	652	266
		営業外費用	1,404	333	1,216	620
		経常利益又は経常損失	13,351	-2,385	-4,678	3,007
		特別利益	1,902	15,482	1,753	991
		特別損失	3,564	2,080	2,676	2,610
		税金等調整前純利益又は純損失	11,689	11,016	-5,602	1,388
		親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失	11,145	10,143	-5,712	322
		営業収益営業利益率	22.20%	-8.25%	-5.45%	5.15%
		R O A (総資産利益率)	4.03%	2.32%	-1.09%	0.06%
		R O E (自己資本利益率)	6.29%	5.39%	-3.50%	0.20%

## 営業収益構成 (2016年12月)



## 2017年3月期第3四半期

当社グループの主な取り組みについて (一部、提出時点での取り組みを含む)

### (i) 東南アジアでの事業展開

#### ・Group Lease PCL (タイ証券取引所一部上場) との連携強化

- ① Group Lease PCLが発行する転換社債を J トラストアジアが引受契約締結
  - ⇒ 1) 2016年8月1日、130百万USドル引受完了
  - 2) 2016年10月31日、50百万USドル追加引受申し入れ決議
- ② 2016年12月、当社が保有する J トラスト銀行インドネシアの株式3.124%を Group Lease グループに譲渡  
(目的) インドネシア事業における戦略的パートナーである Group Lease グループとのさらなるパートナーシップ強化

#### ・債務不存在確認訴訟の判決確定 (勝訴)

当社は Weston 関連法人 (Weston Capital Advisors, Inc. 及び Weston International Asset Recovery Corporation, Inc. 等) に対して債務を負っていないことを確認する旨の訴訟を提起していましたが、2016年10月12日、東京地方裁判所より当社の主張が全面的に認められる判決が言い渡され、勝訴判決が確定

### (ii) 韓国での事業展開

#### ・韓国における事業基盤の強化と効率化に向けた取り組み

キャピタル会社や貯蓄銀行の **新規顧客獲得に係るノウハウを融合**、さらなる効率化を図る

### (iii) 国内での事業展開

#### ・2016年12月、アドアーズが **グリー(株)と提携**し、VR (バーチャルリアリティ) 市場の新たなエンターテインメントの場として **「VR PARK TOKYO」を渋谷にオープン**

(目的) ・総合エンターテインメント企業として VR 関連技術と遊びを融合した新たなエンターテインメントを通じて、全ての人々に笑顔を提供

#### ・ **「ハイツ・エンタテインメント」において**、2017年1月10日から同社の開発した遊技機 **「シスタークエスト〜時の魔術師と悠久の姉妹〜」が全国で稼働開始**

### 1) 連結業績（累計）の前期比較

日本基準、（単位:百万円）

	2015年12月（累計）		2016年12月（累計）		前期増減	増減率（%）	主な増減要因
	実績	百分比（%）	実績	百分比（%）			
営業収益	57,947	100.0	65,269	100.0	7,321	12.6	増 ・新規貸付や債権譲受けに伴う銀行業における貸出金の増加により銀行業における営業収益が増加 ・Jトラストアジアにおいて、マヤバダ銀行の <b>株式売却益やGLの転換社債のデリバティブ損益部分について評価益を計上</b> したことや、キーノートの <b>商業施設建築部門で大型施工案件の完成工事上が計上</b> できたこと等により、その他の営業収益が増加 減 ・前期に休止した <b>介護事業の営業収益が減少</b> したことによりその他の営業収益が減少
営業費用	28,998	50.0	28,044	43.0	-954	-3.3	減 ・前期に休止した <b>介護事業の売上原価が減少</b> したことによりその他の営業費用が減少
営業総利益	28,948	50.0	37,225	57.0	8,276	28.6	
販売費及び一般管理費	31,057	53.6	33,863	51.9	2,805	9.0	増 ・Jトラスト銀行インドネシアの事業構造改革の一環として、財務健全化を図るため <b>貸付債権の見直しを行った</b> 結果、 <b>貸倒引当金の大幅な繰入</b> となったことにより貸倒費用が増加 減 ・日本保証において、 <b>リストラによる削減効果</b> により人件費、その他経費が、 <b>無担保ローン事業からの脱却</b> により貸倒費用が減少 ・JT親愛貯蓄銀行において、経費削減効果により人件費が減少、さらに、広告宣伝費をはじめとして <b>その他経費が減少</b>
営業利益（損失）	-2,108	-3.6	3,362	5.2	5,470	—	
経常利益（損失）	-1,525	-2.6	3,007	4.6	4,533	—	増 ・ <b>営業利益が増加</b> 減 ・ <b>為替差損が発生</b>
親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益（損失）	-1,045	-1.8	322	0.5	1,367	—	増 ・ <b>経常利益が増加</b> 減 ・Jトラスト銀行インドネシアにおいて、リストラ費用を含む <b>事業構造改善引当金繰入額を計上</b> ・ <b>法人税等が増加</b>

## 2) セグメント別営業収益及び営業利益（連結・累計）の前期比較

日本基準、（単位:百万円）

		2015年12月 (累計)	2016年12月 (累計)	前期 増減	増減率 (%)	主な増減要因
国内 金融事業	営業収益	8,474	8,005	-469	-5.5	・日本保証において、対象債権の減少により <b>貸付金利息が減少</b> ・Jトラストカードにおいて、関係会社貸付金の一括完済により、 <b>貸付金利息が減少</b>
	営業利益	2,874	3,554	680	23.7	・日本保証において希望退職等による経費削減効果により、 <b>人件費、その他経費が減少</b> ・無担保ローン事業からの脱却に伴い <b>貸倒費用が減少</b>
韓国 金融事業	営業収益	19,977	21,187	1,210	6.1	・貯蓄銀行において為替の影響を受けたものの、新規貸付債権の増加等、融資残高が順調に増加したことにより、 <b>銀行業における営業収益が増加</b>
	営業利益	55	1,137	1,082	—	・貯蓄銀行において、銀行業における預金は増加しているが、為替の影響等により銀行業における営業費用が減少 ・韓国グループ4社共同で広告宣伝を展開し <b>業務を効率化。経費削減効果</b> で販売費及び一般管理費が減少
東南アジア 金融事業	営業収益	9,038	10,482	1,443	16.0	・Jトラスト銀行インドネシアにおいて <b>融資残高が順調に増加</b> したことにより 銀行業における営業収益が増加
	営業利益	-5,773	-6,513	-740	—	・Jトラスト銀行インドネシアにおいて、事業構造改革の一環として、財務健全化を図るため、貸付債権の見直しを行った結果、 <b>貸倒引当金の大幅な繰入が発生</b> したことにより貸倒費用が増加し、営業損失が拡大
総合エンターテインメント事業	営業収益	12,491	11,418	-1,072	-8.6	・アドアーズにおいて「50周年プロジェクト」施策に加え、新コンセプト店舗であるプリントシール機専門店の開設等、消費意欲を刺激する施策などにより売上強化を図ったものの、集客が予想を下回ったほか、 <b>一部店舗閉店等の影響</b> により営業収益が減少
	営業利益	-118	-245	-126	—	・ハイライツ・エンタテインメントにおいて遊技機の周辺設備入れ替えの先送りが続く売上が減少、営業費用の抑制に取り組むも、営業損失が拡大
不動産事業	営業収益	4,292	4,696	403	9.4	・一戸建分譲部門において、分譲住宅市場などの市況環境が回復傾向にあることを背景に、独自ブランドの確立による営業力強化、営業エリアの拡大等により <b>物件販売が好調に推移</b> し、営業収益は増加したものの、 <b>売上原価の増加</b> により営業利益は減少
	営業利益	366	294	-72	-19.7	
投資事業	営業収益	2,723	8,031	5,307	194.9	・Jトラストアジアにおいて、 <b>マヤバダ銀行の株式売却益を計上</b> したことや、 <b>GLの転換社債のデリバティブ損益部分について評価益を計上</b> したことにより営業収益、営業利益とも大幅増加
	営業利益	2,524	7,761	5,237	207.5	
その他の事業	営業収益	1,516	2,089	572	37.7	・キーノートにおいて、 <b>商業施設建築部門で大型施工案件の完成工事売上が計上</b> できたこと等により、営業収益は増加したものの、売上原価の増加もあり 営業損失はやや改善
	営業利益	-140	-92	48	—	
計	営業収益	58,514	65,910	7,396	12.6	
	営業利益	-213	5,896	6,109	—	
消去又は 全社	営業収益	-567	-641	-74	—	
	営業利益	-1,895	-2,533	-638	—	
連結	営業収益	57,947	65,269	7,321	12.6	
	営業利益	-2,108	3,362	5,470	—	

### 3) 修正業績予想数値（日本基準）の進捗状況

日本基準、（単位：百万円）

※2017年3月期の通期予想は、2016年11月11日公表の「業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」に基づき変更しております。

	通期 予想※	第3Q	進捗率	今後の戦略等
営業収益	88,973	65,269	73.4%	
国内金融事業	10,741	8,005	74.5%	保証事業、債権回収事業とも業績は順調に推移
韓国金融事業	31,204	21,187	67.9%	・優良案件を中心とした債権買取や新規貸付の増加による投融資残高の増加 ・NPL債権の売却
東南アジア金融事業	13,056	10,482	80.3%	・GLFIの顧客に対するファイナンス提供により、優良な貸付資産の増加を見込む ・継続的な新規貸出金の増加、特に営業社員増員によるメディアムローンに注力 ・債務者の信用状況のモニタリングの強化 ・回収活動の強化
総合エンターテインメント事業	18,773	11,418	60.8%	・飲食運営の管理強化及びコンテンツ選定 ・「VR PARK TOKYO」の売上貢献 ・店舗サブリース事業及びM&Aによる収益拡大 ・新遊技機「シスタークエスト」の販売に注力
不動産事業	7,270	4,696	64.6%	販売実績は好調、業績は順調に推移
投資事業	7,265	8,031	110.5%	マヤバダ銀行の株式売却益、GLの転換社債のデリバティブ損益部分について評価益を計上したことより業績は順調に推移
その他の事業	661	2,089	315.7%	
全社及び調整	0	-641	—	
営業利益	4,202	3,362	80.0%	
国内金融事業	4,192	3,554	84.8%	保証事業、債権回収事業とも業績は順調に推移
韓国金融事業	3,119	1,137	36.5%	投融資残高増加(通常営業・債権買取・M&A)による営業収益増加
東南アジア金融事業	-6,514	-6,513	—	・高金利率預金から低金利率預金へと比重を移すことによりCASA比率(普通・当座預金比率)及びNIM(純利鞘)の向上 ・アンダーウォータローン(COF(資金調達コスト)を下回る貸出利率)からの撤退 ・貸倒リスク管理のため債務者の信用状況のモニタリングの強化 ・回収活動の強化
総合エンターテインメント事業	68	-245	—	・カラオケ及びクラブ店舗の利益改善に注力(飲食運営の管理強化及びコンテンツ選定) ・ハイライト・エンタテインメントで販売が低調に推移しているが、新遊技機の販売で回復見込む
不動産事業	427	294	68.8%	・引き続き、販売実績の拡大 ・自社施工比率の引き上げによる更なる利益率の向上
投資事業	5,455	7,761	142.3%	マヤバダ銀行の株式売却益、GLの転換社債のデリバティブ損益部分について評価益を計上したことより業績は順調に推移
その他の事業	-105	-92	—	
全社及び調整	-2,440	-2,533	—	
経常利益	2,691	3,007	111.7%	
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益	132	322	243.3%	



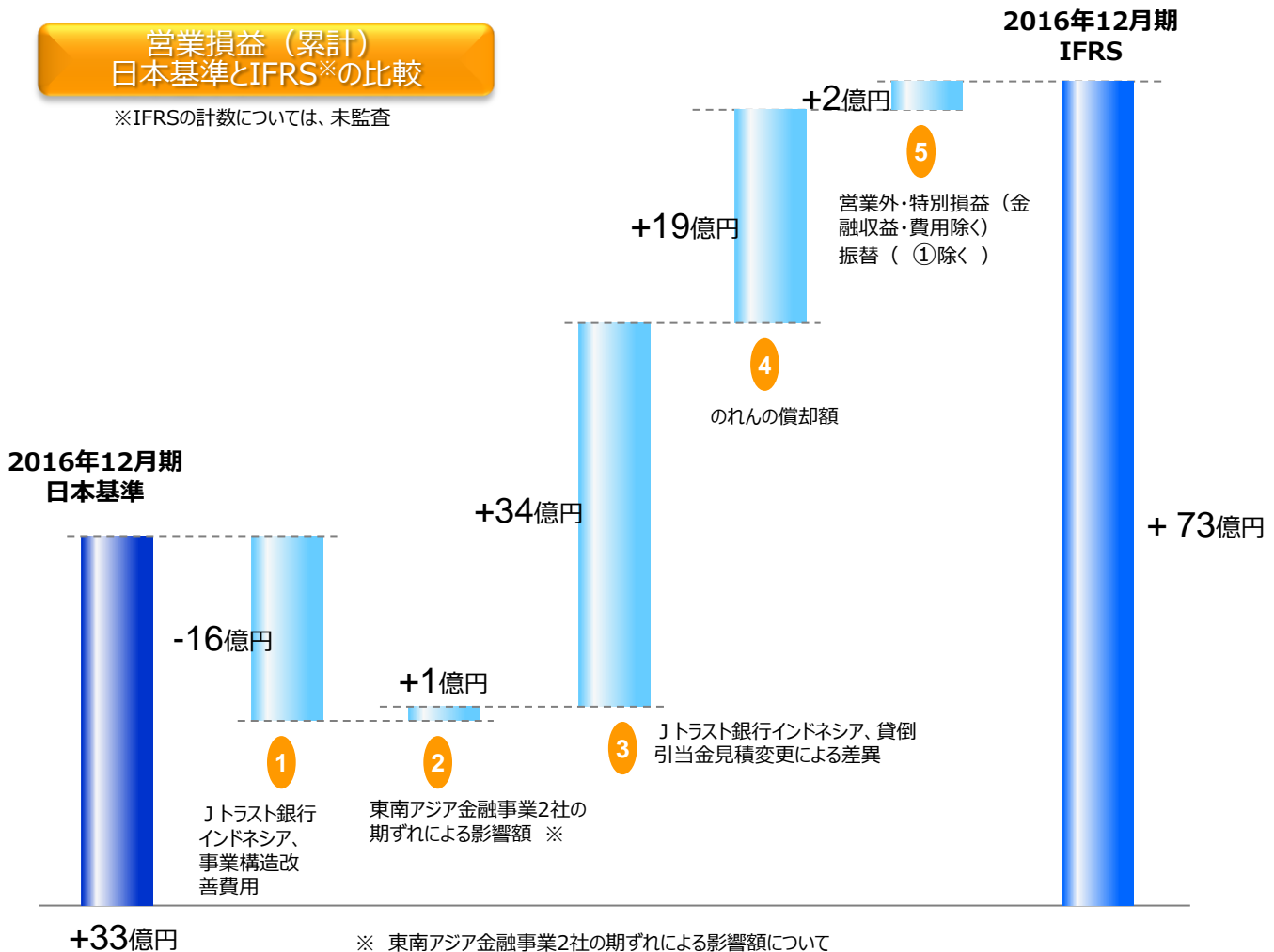
▶ 日本基準とIFRSの営業損益の差異についての主な要因は以下の通り

- ①貸倒引当金の算定基準の違いによる貸倒引当金繰入額の増減
  - ②のれんの償却
  - ③営業外・特別損益の振替
  - ④3ヶ月期ずれ決算による影響
  - ⑤事業構造改善費用
- } 東南アジア金融事業（Jトラスト銀行インドネシア、Jトラストインベストメンツインドネシア）のみ

➡ 上記を考慮した結果、**IFRSでは73億円の営業利益**

営業損益（累計）  
日本基準とIFRS※の比較

※IFRSの計数については、未監査



※ 東南アジア金融事業2社の期ずれによる影響額について

東南アジア金融事業2社は、3ヶ月の期ずれで連結に取り込んでおり、2016年12月期（3Q）の決算では、日本基準での計算期間は2016/1-9となる。一方IFRSでは期ずれは認められないため、計算期間は2016/4-2016/12となる。したがって、日本基準で取り込んだ2016/1-3の実績とIFRSで取り込んだ2016/10-12の実績との差異が期ずれによる影響額となる

決算対象期間	2016/1-3	4-6	7-9	10-12	2017/1-3
日本基準	1Q決算	2Q決算	3Q決算	4Q決算	
IFRS		1Q決算	2Q決算	3Q決算	4Q決算



# 4. 中期経営計画について

(2015年5月公表時点でのIFRSに基づいて算定した計画)

成長を遂げるアジアにおける持続的な収益拡大が見込める銀行業からの収益貢献が中心に

事業名		事業戦略
国内金融事業 (安定した収益基盤)		個人向け無担保ローン事業から脱却し、地域金融機関とタッグを組み保証事業を強化、また、比較的利益率が高く、グループが強みとするサービス事業にも注力
韓国金融事業 (収益の柱)		各社は属する業態の特長並びにグループの強みを最大限に発揮できるよう、それぞれに異なる役割を担い、相互の連携を通じて営業資産を積極的に積み増しながら、強みである回収力にて不良債権の圧縮を図る
東南アジア金融事業 (収益の柱)		マネジメント体制の見直しを図り、中小事業者・消費者向けローン残高の拡大による営業資産残高の量的拡大及び質的改善や、預金保険機構管理下で実行した非効率な融資の減少、調達金利の低減、海外ネットワークの活用による手数料収入の拡大等により、財務健全性の向上、収益基盤の強化等に注力
非 金 融 事 業 ( 更 なる 収 益 源 )	総合エンター テインメント事業	ゲームセンター運営から、より収益性の高いコンテンツを活用した総合エンターテインメント事業にシフト
	不動産事業	一戸建分譲戸数の増加、自社施工比率の引き上げによるコスト圧縮、商業施設建築の受注工事件数の拡大を通じ収益を増大
	投資事業	成長市場におけるIRR15%以上の投資案件をターゲットとして、3年間で500~1,000億円の投資を目指す

## 中期経営計画

(単位：億円、%)

		2015年3月期 実績	2016年3月期 実績	2017年3月期 目標	2018年3月期 目標	年平均成長率 (2015年-2018年)
国内金融事業	営業収益	120	101	111	115	-1%
	営業利益	25	43	40	44	+21%
	営業資産*1	365	533	756	1,003	+40%
韓国金融事業	営業収益	187	255	408	632	+50%
	営業利益	-52	5	55	83	+82% <sup>3</sup>
	営業資産*1	1,907	2,042	3,200	4,000	+28%
東南アジア金融事業	営業収益	-	122	229	303	+59% <sup>3</sup>
	営業利益	-	-17	32	53	+88% <sup>3</sup>
	営業資産	760	854	1,663	2,152	+41%
総合エンターテインメント 事業	売上高	151	165	149	148	-1%
	営業利益	9	-9	11	11	+7%
不動産事業	売上高	75	62	71	80	+2%
	営業利益	5	5	6	7	+12%
投資事業*4	売上高	-	-	37	37	-
	営業利益	-	-	30	32	-
その他非金融事業	売上高	7	40	70	106	+144%
	営業利益	-0	16	0	9	-
グループ合計*2	営業収益	632	747	1,075	1,421	+31%
	営業利益	-52	21	151	217	+70% <sup>3</sup>
	営業利益率	-	2.9%	14.0%	15.3%	
	EPS (円)	86	-0.88	116	164	+24%
	ROE (自己資本利益率)	5.6%	-0.1%	7.0%	10.0%	

\*1: 債権回収事業における買取請求債権残高は除く(国内金融事業の営業資産は保証残高)

\*2: 連結調整後の数値

\*3: 2016年3月期から2018年3月期の年平均成長率

\*4: 2016年3月期実績まではその他非金融事業に含む

## 5. 中期経営計画の進捗状況

### 1) グループ合計

<IFRS基準>

(単位：百万円、%)

		2017年3月期 目標	2017年3月期 第3四半期実績	達成率 (%)
			(未監査)	
国内金融事業	営業収益	11,100	6,916	62.3%
	営業利益	4,000	3,950	98.8%
	営業資産*1	75,600	76,323	101.0%
韓国金融事業	営業収益	40,800	20,257	49.6%
	営業利益	5,500	1,916	34.8%
	営業資産*1	320,000	264,396	82.6%
東南アジア金融事業*2	営業収益	22,900	10,373	45.3%
	営業利益	3,200	-3,629	—
	営業資産	166,300	97,760	58.8%
総合エンターテインメント 事業	売上高	14,900	11,418	76.6%
	営業利益	1,100	-65	—
不動産事業	売上高	7,100	4,696	66.1%
	営業利益	600	284	47.3%
投資事業	売上高	3,700	8,031	217.1%
	営業利益	3,000	7,739	258.0%
その他非金融事業	売上高	7,000	2,089	29.8%
	営業利益	0	-137	—
グループ合計*3	営業収益	107,500	63,143	58.7%
	営業利益	15,100	7,393	49.0%
	営業利益率	14.0%	11.7%	
	EPS (円)	116.00	53.43	46.1%
	ROE (自己資本利益率)	7.0%	3.5%	

\*1: 債権回収事業における買取請求債権残高は除く(国内金融事業の営業資産は保証残高)

\*2: 東南アジア金融事業2社について、日本基準では、子会社と親会社の決算期の差異が3ヶ月以内であれば、子会社の決算をそのまま連結に取り込むことが認められているため、2017年3月期の決算では、2016年1月-12月の決算数値を連結に取り込むこととなるが、IFRS基準では決算期のずれは認められないため、2016年4月-2017年3月の決算数値を連結に取り込むこととなる

\*3: 連結調整後の数値

## 5. 中期経営計画の進捗状況

### 2) 国内金融事業

< I F R S 基準 >

< 日本基準 >

(単位：百万円、%)

	2017年3月期 目標	2017年3月期 第3四半期実績	達成率 (%)	2017年3月期 第3四半期実績
		(未監査)		
営業収益*1	11,100	6,916	62.3%	8,005
保証事業*2 *3	6,300	4,938	78.4%	
債権回収事業*3	4,100	2,758	67.3%	
営業利益*1	4,000	3,950	98.8%	3,554
営業利益率	36%	57.1%		
保証事業*2 *3	2,400	2,804	116.8%	
営業利益率	38%	56.8%		
債権回収事業*3	1,600	793	49.6%	
営業利益率	39%	28.8%		
債務保証残高	75,600	76,323	101.0%	
うちアパートローン	36,200	37,680	104.1%	
保証料率	—	3.50%		

\*1: 営業収益、営業利益の合計値には、保証事業、債権回収事業の他、クレジットカード事業の数値も含む

\*2: 保証事業の数値には、日本保証による金融事業と簿外債権回収事業の数値も含む

\*3: 事業別計数はIFRSベースで算定することが困難であり、暫定的に日本基準で算定した計数を使用

### その他目標数値

(単位：百万円)

		2018/03までの目標値	2015/03	2016/03	2016/12
不動産関連保証	保証残高	85,000	22,500	37,978	61,283
買取債権	請求債権残高	500,000	340,000	469,281	748,541

## 5. 中期経営計画の進捗状況

### 3) 韓国金融事業

< I F R S 基準 >

< 日本基準 >

(単位：百万円、%)

	2017年3月期 目標	2017年3月期 第3四半期実績	達成率 (%)	2017年3月期 第3四半期実績
		(未監査)		
営業収益	40,800	20,257	49.6%	21,187
営業利益	5,500	1,916	34.8%	1,137
営業利益率	14%	9.5%		
営業資産	320,000	264,396	82.6%	
平均貸出金利 <sup>※1</sup>	14.5%	14.0%		
平均預金金利 <sup>※1</sup>	2.7%	2.3%		
純利鞘 (NIM) <sup>※1</sup>	8.3%	7.7%		
平均貸出金利 <sup>※2</sup>	14.5%	13.9%		
平均調達金利 <sup>※2</sup>	3.4%	3.0%		
BIS比率 <sup>※1</sup>	10.9%	11.4%		

※1 貯蓄銀行2行 (JT親愛貯蓄銀行、JT貯蓄銀行) の加重平均

※2 韓国3社 (貯蓄銀行2行 + JTキャピタル) の加重平均

※3 2017年3月期第3四半期実績の換算レートは、1 ウォンにつき、B S 項目は0.0968円、P L 項目は0.0931円(期中平均)で換算

### その他目標数値

(単位：億ウォン、%)

	2018/03までの目標値	2015/03	2016/03	2016/12
<b>貯蓄銀行・キャピタル業</b>				
消費者ローン貸付残高	18,000	7,564	8,084	10,753
信用等級 (平均等級)	5.8	6.9	6.9	6.59
顧客当たり獲得コスト (万ウォン)	30	60	39	40
大企業向け、有担保ローン、政府保証 付きローンのポートフォリオ比率	55%	50%	55%	56%
	22,000	9,000	10,863	14,817
<b>債権回収事業</b>				
請求額面残高	10,000	2,600	2,068	※1 1,825
社員一人当たり請求残高	80	40	33	※1 33
投資回収率	250%を維持		96.1%	※2 130.9%

※1 新たなNPL債権を購入しておらず、回収 (債権売却含む) が進んだため

※2 平均投資回収期間21.94ヶ月の実績であり、目標数値の前提となる60ヶ月で換算すると358%となる

## 5. 中期経営計画の進捗状況

### 4) 東南アジア金融事業

< I F R S 基準 >

< 日本基準 >

(単位：百万円、%)

	2017年3月期 目標	2017年3月期 第3四半期実績	達成率 (%)	2017年3月期 第3四半期実績
		(未監査)		
営業収益	22,900	10,373	45.3%	10,482
営業利益	3,200	-3,629	—	-6,513
営業資産	166,300	97,760	58.8%	
平均貸出金利	12.9%	11.9%		
平均預金金利	7.5%	7.5%		
純利鞘 (NIM)	5.4%	3.0%		
自己資本比率 (CAR)	14.9%	15.2%		

※ 2017年3月期第3四半期実績の換算レートは、1 兆<sup>°</sup>アにつき、B S 項目は0.0087円、P L 項目は0.0081円 (期中平均) で換算

※ 東南アジア金融事業2社について、日本基準では、子会社と親会社の決算期の差異が3ヶ月以内であれば、子会社の決算をそのまま連結に取り込むことが認められているため、2017年3月期の決算では、2016年1月-12月の決算数値を連結に取り込むこととなるが、IFRS基準では決算期のずれは認められないため、2016年4月-2017年3月の決算数値を連結に取り込むこととなる

### その他目標数値

(単位：兆<sup>°</sup>ア、%)

	2018/03までの目標値	2015/03	2016/03	2016/12
SME (中小企業向け) ローン残高	13.0	3.8	5.1	7.2
マルチファイナンス残高	5.2	2.4	3.2	2.7
平均預金金利	7.0%	8.9%	7.8%	7.5%
CASA比率 (普通・当座預金比率)	29.2%	10.3%	13.5%	11.9%
手数料収入額	0.25	0.09	0.12	* 0.09

※ 当四半期までの実績数値 (累計)

## 5. 中期経営計画の進捗状況

### 5) その他非金融事業

#### ① 総合エンターテインメント事業

< I F R S 基準 >

< 日本基準 >

(単位：百万円、%)

	2017年3月期 目標	2017年3月期 第3四半期実績	達成率 (%)	2017年3月期 第3四半期実績
		(未監査)		
売上高	14,900	11,418	76.6%	11,418
営業利益	1,100	-65	-	-245

#### ② 不動産事業

	2017年3月期 目標	2017年3月期 第3四半期実績	達成率 (%)	2017年3月期 第3四半期実績
		(未監査)		
売上高	7,100	4,696	66.1%	4,696
営業利益	600	284	47.3%	294

#### ③ 投資事業

	2017年3月期 目標	2017年3月期 第3四半期実績	達成率 (%)	2017年3月期 第3四半期実績
		(未監査)		
売上高	3,700	8,031	217.1%	8,031
営業利益	3,000	7,739	258.0%	7,761

※ 2017年3月期第3四半期実績の換算レートは、1 シンガポールドルにつき、B S項目は80.63円、P L項目は77.61円（期中平均）で換算

#### ④ その他非金融事業

	2017年3月期 目標	2017年3月期 第3四半期実績	達成率 (%)	2017年3月期 第3四半期実績
		(未監査)		
売上高	7,000	2,089	29.8%	2,089
営業利益	0	-137	-	-92

#### その他目標数値

		2018/03までの目標値	2015/03	2016/03	2016/12
総合エンター テインメント事業	コンテンツ店舗数（店舗）※1	12	4	7	5
	コラボ企画数（件）※1	75	25	29	35
不動産事業	戸建分譲の販売戸数（件）※1	130	85	111	95
	自社施工比率 ※2	75.0%	12.0%	35.2%	22.0%
	商業施設の受注件数（件）※1	40	25	31	20

※1 当四半期までの実績数値（累計）

※2 半期毎の集計となるため、当四半期は集計せず（第2四半期と同じ）

## 6. データ集

### 1) 総合計

#### 連結貸借対照表

##### 主要残高

(単位：百万円)

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(a) 現金及び預金	141,742	108,682	95,706	106,867	113,034	95,706	
(b) 貸付残高	294,450	283,544	343,719	284,243	304,444	343,719	
商業手形	2,355	1,428	921	1,022	943	921	
営業貸付金	65,315	49,505	44,318	46,715	37,614	44,318	
銀行業における貸出金	224,401	230,532	296,806	234,583	264,124	296,806	
長期営業債権	2,377	2,078	1,673	1,921	1,762	1,673	
(c) 割賦立替金	1,422	2,454	2,769	2,597	2,792	2,769	
割賦立替金	1,395	2,449	2,762	2,593	2,788	2,762	
長期営業債権	27	5	6	4	4	6	
(d) 買取債権	8,647	9,940	12,699	9,966	10,282	12,699	
(e) 債務保証残高	36,712	53,354	76,323	57,009	65,028	76,323	
(f) 銀行業における預金	287,452	271,117	326,496	263,594	298,914	326,496	
(g) 有利子負債	27,231	51,726	51,582	55,097	51,534	51,582	
(h) 自己資本	188,034	163,115	162,869	159,043	142,405	162,869	

##### 貸倒引当金等

(単位：百万円)

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(i) 不良債権残高	42,827	22,630	25,725	19,712	25,177	25,725	
(j) 貸倒引当金	30,617	19,694	23,441	18,673	23,090	23,441	
① 貸付残高に対する貸倒引当金	22,068	13,765	17,962	12,832	17,615	17,962	
不良債権比率/グロス (i)÷(b)	14.5%	8.0%	7.5%	6.9%	8.3%	7.5%	
不良債権比率/ネット ((i)-①)÷(b)	7.1%	3.1%	2.3%	2.4%	2.5%	2.3%	
② 割賦立替金に対する貸倒引当金	26	7	17	9	14	17	
③ その他に対する貸倒引当金	8,523	5,921	5,461	5,832	5,459	5,461	
※その他に対する貸倒引当金は買取債権、求償権、会員権、投資その他の資産等に対して引当を行っているものです。							
(k) 利息返還損失引当金	6,308	—	—	—	—	—	
(l) 債務保証損失引当金	422	424	378	402	401	378	



## 6. データ集

### 1) 総合計

### 連結損益計算書

(単位：百万円)

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	2017/03	2017/03	2017/03	2017/03
				1Q	2Q	3Q	4Q
<b>営業収益</b>							
受取割引料	188	122	45	16	14	14	
貸付金利息	4,934	3,475	2,961	1,193	755	1,012	
買取債権回収高	3,439	3,466	2,658	772	897	987	
割賦立替手数料	4,701	229	248	75	82	90	
保証料収入	2,443	1,853	1,448	482	479	486	
不動産事業売上高	5,821	6,217	4,684	1,296	1,652	1,734	
償却債権取立益	4,809	5,311	3,100	916	1,279	904	
その他の金融収益	1,051	840	797	224	357	215	
総合エンターテインメント事業売上高	15,960	16,557	11,418	3,745	3,942	3,731	
銀行業における営業収益	14,376	31,716	26,856	8,758	8,763	9,335	
その他の営業収益	5,553	5,687	11,048	3,025	1,402	6,621	
<b>営業収益合計</b>	<b>63,281</b>	<b>75,478</b>	<b>65,269</b>	<b>20,507</b>	<b>19,628</b>	<b>25,133</b>	
<b>営業費用</b>							
借入金利息	1,076	1,020	1,034	322	351	360	
債権買取原価	843	1,060	929	263	285	381	
銀行業における営業費用	6,031	16,217	11,012	3,694	3,556	3,760	
預金利息	3,316	12,887	9,116	3,008	2,962	3,145	
その他銀行業における営業費用	2,714	3,330	1,896	686	594	615	
その他売上原価	17,861	19,013	13,344	4,234	4,570	4,539	
その他営業費用	3,471	1,645	1,723	788	1,873	-938	
<b>営業費用合計</b>	<b>29,285</b>	<b>38,957</b>	<b>28,044</b>	<b>9,303</b>	<b>10,637</b>	<b>8,103</b>	
<b>営業総利益</b>	<b>33,996</b>	<b>36,521</b>	<b>37,225</b>	<b>11,204</b>	<b>8,990</b>	<b>17,030</b>	
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	11,906	7,861	11,403	2,414	6,776	2,212	
貸倒引当金繰入額	9,513	7,389	11,442	2,433	6,775	2,233	
貸倒損失	54	109	6	3	2	0	
利息返還損失引当金繰入額	2,229	344	-	-	-	-	
債務保証損失引当金繰入額	108	18	-45	-22	-1	-22	
人件費	12,062	13,666	9,564	3,279	3,080	3,204	
その他経費	15,245	19,107	12,895	4,320	4,263	4,311	
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>39,214</b>	<b>40,635</b>	<b>33,863</b>	<b>10,015</b>	<b>14,120</b>	<b>9,727</b>	
<b>営業利益又は営業損失</b>	<b>-5,217</b>	<b>-4,114</b>	<b>3,362</b>	<b>1,189</b>	<b>-5,130</b>	<b>7,302</b>	
<b>経常利益又は経常損失</b>	<b>-2,385</b>	<b>-4,678</b>	<b>3,007</b>	<b>-308</b>	<b>-5,095</b>	<b>8,411</b>	
負ののれん発生益	14,573	-	24	24	-	-	
<b>税金等調整前損益</b>	<b>11,016</b>	<b>-5,602</b>	<b>1,388</b>	<b>-271</b>	<b>-6,745</b>	<b>8,405</b>	
<b>親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益又は純損失</b>	<b>10,143</b>	<b>-5,712</b>	<b>322</b>	<b>-710</b>	<b>-6,955</b>	<b>7,988</b>	

## 6. データ集

### 2) 国内金融事業

#### ① 日本保証

#### 貸借対照表

##### 主要残高

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(a) 現金及び預金	1,658	4,093	5,315	4,229	6,910	5,315	
(b) 貸付残高	9,582	6,977	5,591	6,706	6,034	5,591	
商業手形	2,355	1,428	921	1,022	943	921	
営業貸付金	6,495	5,233	4,421	5,320	4,775	4,421	
銀行業における貸出金	—	—	—	—	—	—	
長期営業債権	731	315	248	363	315	248	
(c) 割賦立替金	24	—	—	—	—	—	
割賦立替金	7	—	—	—	—	—	
長期営業債権	16	—	—	—	—	—	
(d) 買取債権	3,390	2,895	7,147	4,259	4,841	7,147	
(e) 債務保証残高	36,577	53,354	76,323	57,009	65,028	76,323	
(f) 銀行業における預金	—	—	—	—	—	—	
(g) 有利子負債	2,662	3,718	5,406	4,584	5,788	5,406	
(h) 自己資本	10,149	12,881	13,996	12,276	13,466	13,996	

##### 貸倒引当金等

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(i) 不良債権残高	3,006	1,589	1,057	1,528	1,205	1,057	
(j) 貸倒引当金	1,038	683	575	739	607	575	
① 貸付残高に対する貸倒引当金	756	320	241	360	282	241	
不良債権比率/グロス (i)÷(b)	31.4%	22.8%	18.9%	22.8%	20.0%	18.9%	
不良債権比率/ネット ((i)-①)÷(b)	23.5%	18.2%	14.6%	17.4%	15.3%	14.6%	
② 割賦立替金に対する貸倒引当金	15	—	—	—	—	—	
③ その他に対する貸倒引当金	266	363	333	379	325	333	

※その他に対する貸倒引当金は買取債権、求償権、会員権、投資その他の資産等に対して引当を行っているものです。

(k) 利息返還損失引当金	1,611	—	—	—	—	—	
(l) 債務保証損失引当金	405	424	378	402	401	378	

## 6. データ集

### 2) 国内金融事業

#### ① 日本保証

#### 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	1Q	2Q	3Q	4Q
<b>営業収益</b>							
受取割引料	188	122	45	16	14	14	
貸付金利息	998	708	444	145	151	147	
買取債権回収高	1,153	1,867	1,762	493	535	732	
割賦立替手数料	1	0	—	—	—	—	
保証料収入	1,777	1,853	1,448	482	479	486	
不動産事業売上高	4	45	14	2	4	7	
償却債権取立益	3,694	3,293	2,429	819	783	826	
その他の金融収益	1,822	1,063	458	151	185	121	
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—	—	
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—	—	
その他の営業収益	310	367	319	92	113	113	
<b>営業収益合計</b>	<b>9,951</b>	<b>9,322</b>	<b>6,922</b>	<b>2,203</b>	<b>2,268</b>	<b>2,450</b>	
<b>営業費用</b>							
借入金利息	131	105	91	28	30	33	
債権買取原価	583	940	841	245	238	357	
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—	—	
その他売上原価	—	20	—	—	—	—	
その他営業費用	251	96	72	23	23	26	
<b>営業費用合計</b>	<b>966</b>	<b>1,163</b>	<b>1,006</b>	<b>297</b>	<b>292</b>	<b>416</b>	
<b>営業総利益</b>	<b>8,984</b>	<b>8,158</b>	<b>5,916</b>	<b>1,905</b>	<b>1,976</b>	<b>2,034</b>	
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	1,146	1,051	139	58	99	-18	
貸倒引当金繰入額	498	614	184	80	100	3	
貸倒損失	27	80	0	0	0	—	
利息返還損失引当金繰入額	537	337	—	—	—	—	
債務保証損失引当金繰入額	82	18	-45	-22	-1	-22	
人件費	3,225	1,579	825	283	275	267	
その他経費	2,248	1,889	1,312	437	436	437	
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>6,620</b>	<b>4,521</b>	<b>2,277</b>	<b>779</b>	<b>810</b>	<b>686</b>	
<b>営業利益又は営業損失</b>	<b>2,364</b>	<b>3,637</b>	<b>3,639</b>	<b>1,126</b>	<b>1,166</b>	<b>1,347</b>	
<b>経常利益又は経常損失</b>	<b>2,492</b>	<b>3,889</b>	<b>3,821</b>	<b>1,250</b>	<b>1,184</b>	<b>1,386</b>	
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	
<b>税金等調整前損益</b>	<b>1,363</b>	<b>3,859</b>	<b>4,223</b>	<b>1,351</b>	<b>1,417</b>	<b>1,454</b>	
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	<b>1,420</b>	<b>3,689</b>	<b>3,605</b>	<b>1,175</b>	<b>1,190</b>	<b>1,239</b>	

## 6. データ集

### 2) 国内金融事業

#### ② パルティール債権回収 貸借対照表

##### 主要残高

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(a) 現金及び預金	603	745	628	596	441	628	
(b) 貸付残高	—	—	—	—	—	—	
商業手形	—	—	—	—	—	—	
営業貸付金	—	—	—	—	—	—	
銀行業における貸出金	—	—	—	—	—	—	
長期営業債権	—	—	—	—	—	—	
(c) 割賦立替金	—	—	—	—	—	—	
割賦立替金	—	—	—	—	—	—	
長期営業債権	—	—	—	—	—	—	
(d) 買取債権	325	288	482	378	501	482	
(e) 債務保証残高	—	—	—	—	—	—	
(f) 銀行業における預金	—	—	—	—	—	—	
(g) 有利子負債	—	250	250	250	250	250	
(h) 自己資本	835	713	655	646	654	655	

##### 貸倒引当金等

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(i) 不良債権残高	—	—	—	—	—	—	
(j) 貸倒引当金	—	—	—	—	—	—	
① 貸付残高に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—	—	
不良債権比率/グロス (i)÷(b)	—	—	—	—	—	—	
不良債権比率/ネット ((i)-①)÷(b)	—	—	—	—	—	—	
② 割賦立替金に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—	—	
③ その他に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—	—	
※その他に対する貸倒引当金は買取債権、求償権、会員権、投資その他の資産等に対して引当を行っているものです。							
(k) 利息返還損失引当金	—	—	—	—	—	—	
(l) 債務保証損失引当金	—	—	—	—	—	—	

## 6. データ集

### 2) 国内金融事業

#### ② パルティール債権回収 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	1Q	2Q	3Q	4Q
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	—	—	—	—	—	—	—
買取債権回収高	706	750	525	174	194	156	
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	—
保証料収入	—	—	—	—	—	—	—
不動産事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
償却債権取立益	152	122	71	24	24	23	
その他の金融収益	66	40	22	7	5	10	
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—	—	—
その他の営業収益	468	609	413	120	138	154	
<b>営業収益合計</b>	<b>1,394</b>	<b>1,523</b>	<b>1,033</b>	<b>326</b>	<b>362</b>	<b>344</b>	
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	—	—	—	—	—	—
債権買取原価	31	79	67	7	42	18	
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—	—	—
その他売上原価	—	—	—	—	—	—	—
その他営業費用	3	8	5	2	1	1	
営業費用合計	35	87	73	9	44	20	
<b>営業総利益</b>	<b>1,359</b>	<b>1,435</b>	<b>959</b>	<b>317</b>	<b>318</b>	<b>323</b>	
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	19	24	5	3	1	0	
貸倒引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
貸倒損失	19	24	5	3	1	0	
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
人件費	736	762	591	191	199	200	
その他経費	429	420	339	107	109	122	
販売費及び一般管理費合計	1,185	1,207	936	302	310	323	
<b>営業利益又は営業損失</b>	<b>173</b>	<b>228</b>	<b>22</b>	<b>15</b>	<b>7</b>	<b>0</b>	
<b>経常利益又は経常損失</b>	<b>179</b>	<b>234</b>	<b>31</b>	<b>18</b>	<b>10</b>	<b>2</b>	
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	—
<b>税金等調整前損益</b>	<b>175</b>	<b>233</b>	<b>31</b>	<b>18</b>	<b>10</b>	<b>2</b>	
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	<b>115</b>	<b>158</b>	<b>21</b>	<b>12</b>	<b>7</b>	<b>1</b>	

## 6. データ集

### 2) 国内金融事業

#### ③ Jトラストカード

#### 貸借対照表

##### 主要残高

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(a) 現金及び預金	20,940	2,572	942	2,515	2,314	942	
(b) 貸付残高	150	67	33	52	40	33	
商業手形	—	—	—	—	—	—	
営業貸付金	150	67	32	52	40	32	
銀行業における貸出金	—	—	—	—	—	—	
長期営業債権	—	—	0	—	—	0	
(c) 割賦立替金	1,311	2,419	2,754	2,571	2,773	2,754	
割賦立替金	1,305	2,419	2,750	2,571	2,772	2,750	
長期営業債権	5	0	3	—	1	3	
(d) 買取債権	—	—	—	—	—	—	
(e) 債務保証残高	—	—	—	—	—	—	
(f) 銀行業における預金	—	—	—	—	—	—	
(g) 有利子負債	1,129	1,430	2,562	3,988	3,937	2,562	
(h) 自己資本	48,076	16,055	16,042	16,058	16,042	16,042	

##### 貸倒引当金等

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(i) 不良債権残高	0	—	0	2	—	0	
(j) 貸倒引当金	19	19	25	19	22	25	
① 貸付残高に対する貸倒引当金	—	3	0	2	—	0	
不良債権比率/グロス (i)÷(b)	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	—	0.0%	
不良債権比率/ネット ((i)-①)÷(b)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	—	0.0%	
② 割賦立替金に対する貸倒引当金	6	7	16	8	13	16	
③ その他に対する貸倒引当金	13	8	8	8	8	8	

※その他に対する貸倒引当金は買取債権、求償権、会員権、投資その他の資産等に対して引当を行っているものです。

(k) 利息返還損失引当金	—	—	—	—	—	—	
(l) 債務保証損失引当金	—	—	—	—	—	—	

## 6. データ集

### 2) 国内金融事業

#### ③ Jトラストカード

#### 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	1Q	2Q	3Q	4Q
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	6	390	9	3	3	2	
買取債権回収高	—	—	—	—	—	—	—
割賦立替手数料	33	217	245	74	81	89	
保証料収入	—	—	—	—	—	—	—
不動産事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
償却債権取立益	—	—	—	—	—	—	—
その他の金融収益	—	—	—	—	—	—	—
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—	—	—
その他の営業収益	1	5	2	0	0	0	
<b>営業収益合計</b>	<b>41</b>	<b>613</b>	<b>256</b>	<b>78</b>	<b>85</b>	<b>92</b>	
<b>営業費用</b>							
借入金利息	5	27	58	9	25	24	
債権買取原価	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—	—	—
その他売上原価	—	—	—	—	—	—	—
その他営業費用	1	1	1	0	0	0	
<b>営業費用合計</b>	<b>6</b>	<b>28</b>	<b>59</b>	<b>9</b>	<b>25</b>	<b>24</b>	
<b>営業総利益</b>	<b>35</b>	<b>584</b>	<b>197</b>	<b>68</b>	<b>59</b>	<b>68</b>	
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	0	10	10	2	3	4	
貸倒引当金繰入額	0	10	10	2	3	4	
貸倒損失	0	—	—	—	—	—	—
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
人件費	25	112	89	28	30	30	
その他経費	41	155	117	36	44	36	
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>66</b>	<b>277</b>	<b>217</b>	<b>67</b>	<b>78</b>	<b>71</b>	
<b>営業利益又は営業損失</b>	<b>-31</b>	<b>306</b>	<b>-20</b>	<b>0</b>	<b>-18</b>	<b>-2</b>	
<b>経常利益又は経常損失</b>	<b>-22</b>	<b>328</b>	<b>-12</b>	<b>3</b>	<b>-16</b>	<b>0</b>	
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	—
<b>税金等調整前損益</b>	<b>622</b>	<b>328</b>	<b>-11</b>	<b>3</b>	<b>-16</b>	<b>0</b>	
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	<b>621</b>	<b>321</b>	<b>-12</b>	<b>3</b>	<b>-16</b>	<b>0</b>	



## 6. データ集

### 3) 韓国金融事業

#### ① J T 親愛貯蓄銀行

#### 貸借対照表

##### 主要残高

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
☆換算レート（月末レート）	0.1087	0.0986	0.0968	0.0896	0.0917	0.0968	
(a) 現金及び預金	27,088	17,847	18,740	26,291	34,647	18,740	
(b) 貸付残高	120,342	117,600	154,948	103,853	128,497	154,948	
商業手形	—	—	—	—	—	—	
営業貸付金	—	—	—	—	—	—	
銀行業における貸出金	120,342	117,600	154,948	103,853	128,497	154,948	
長期営業債権	—	—	—	—	—	—	
(c) 割賦立替金	—	—	—	—	—	—	
割賦立替金	—	—	—	—	—	—	
長期営業債権	—	—	—	—	—	—	
(d) 買取債権	—	—	—	—	—	—	
(e) 債務保証残高	—	—	—	—	—	—	
(f) 銀行業における預金	141,886	134,656	172,506	116,016	148,705	172,506	
(g) 有利子負債	—	—	—	—	—	—	
(h) 自己資本	8,658	10,306	14,306	12,440	13,432	14,306	

##### 貸倒引当金等

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(i) 不良債権残高	10,341	9,227	8,411	8,295	8,474	8,411	
(j) 貸倒引当金	8,012	6,968	6,977	6,394	6,705	6,977	
①貸付残高に対する貸倒引当金	8,012	6,949	6,940	6,369	6,676	6,940	
不良債権比率/グロス (i)÷(b)	8.6%	7.8%	5.4%	8.0%	6.6%	5.4%	
不良債権比率/ネット ((i)-①)÷(b)	1.9%	1.9%	0.9%	1.9%	1.4%	0.9%	
②割賦立替金に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—	—	
③その他に対する貸倒引当金	—	18	37	25	29	37	

※その他に対する貸倒引当金は買取債権、求償権、会員権、投資その他の資産等に対して引当を行っているものです。

(k) 利息返還損失引当金	—	—	—	—	—	—	
(l) 債務保証損失引当金	—	—	—	—	—	—	

## 6. データ集

### 3) 韓国金融事業

#### ① J T 親愛貯蓄銀行

#### 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	1Q	2Q	3Q	4Q
☆換算レート（期中平均レート）※1	0.1038	0.1042	0.0931	0.0930	0.0915	0.0946	
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	—	—	—	—	—	—	—
買取債権回収高	—	—	—	—	—	—	—
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	—
保証料収入	—	—	—	—	—	—	—
不動産事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
償却債権取立益	—	—	—	—	—	—	—
その他の金融収益	—	—	—	—	—	—	—
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業収益	13,614	17,985	13,256	4,433	4,436	4,387	
その他の営業収益	—	—	—	—	—	—	—
<b>営業収益合計</b>	13,614	17,985	13,256	4,433	4,436	4,387	
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	—	—	—	—	—	—
債権買取原価	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業費用	5,688	4,658	2,998	864	950	1,183	
預金利息	3,154	3,617	2,481	759	782	938	
その他銀行業における営業費用	2,533	1,040	517	104	167	244	
その他売上原価	—	—	—	—	—	—	—
その他営業費用	—	—	—	—	—	—	—
<b>営業費用合計</b>	5,688	4,658	2,998	864	950	1,183	
<b>営業総利益</b>	7,926	13,326	10,258	3,568	3,485	3,203	
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	6,951	3,384	4,014	1,379	1,234	1,400	
貸倒引当金繰入額	6,951	3,384	4,014	1,379	1,234	1,400	
貸倒損失	—	—	—	—	—	—	—
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
人件費	2,519	2,999	2,066	692	664	709	
その他経費	4,525	4,335	2,762	896	931	933	
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	13,996	10,719	8,842	2,968	2,830	3,043	
<b>営業利益又は営業損失</b>	-6,070	2,607	1,415	600	654	160	
<b>経常利益又は経常損失</b>	-6,046	2,616	1,426	600	658	168	
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	—
<b>税金等調整前損益</b>	-6,702	2,613	1,426	600	658	168	
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	-6,702	2,613	1,364	591	643	128	

※1 参考値として、期間中の平均レートを記載していますが、実際は、月毎に月中平均レートで換算したものの累計となっています。

## 6. データ集

### 3) 韓国金融事業

#### ② J T 貯蓄銀行

#### 貸借対照表

##### 主要残高

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
☆換算レート（月末レート）	0.1087	0.0986	0.0968	0.0896	0.0917	0.0968	
(a) 現金及び預金	22,237	13,790	11,965	8,260	10,248	11,965	
(b) 貸付残高	25,692	32,331	60,624	46,531	51,834	60,624	
商業手形	—	—	—	—	—	—	
営業貸付金	—	—	—	—	—	—	
銀行業における貸出金	25,692	32,331	60,624	46,531	51,834	60,624	
長期営業債権	—	—	—	—	—	—	
(c) 割賦立替金	—	—	—	—	—	—	
割賦立替金	—	—	—	—	—	—	
長期営業債権	—	—	—	—	—	—	
(d) 買取債権	—	—	—	—	—	—	
(e) 債務保証残高	—	—	—	—	—	—	
(f) 銀行業における預金	38,195	37,814	63,691	48,605	54,091	63,691	
(g) 有利子負債	—	—	—	—	—	—	
(h) 自己資本	8,080	7,921	8,078	7,080	7,558	8,078	

##### 貸倒引当金等

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(i) 不良債権残高	3,714	2,114	2,493	1,328	2,022	2,493	
(j) 貸倒引当金	1,512	1,180	1,516	1,065	1,090	1,516	
① 貸付残高に対する貸倒引当金	1,512	1,180	1,513	1,065	1,090	1,513	
不良債権比率/グロス (i)÷(b)	14.5%	6.5%	4.1%	2.9%	3.9%	4.1%	
不良債権比率/ネット ((i)-①)÷(b)	8.6%	2.9%	1.6%	0.6%	1.8%	1.6%	
② 割賦立替金に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—	—	
③ その他に対する貸倒引当金	—	—	2	—	—	2	

※その他に対する貸倒引当金は買取債権、求償権、会員権、投資その他の資産等に対して引当を行っているものです。

(k) 利息返還損失引当金	—	—	—	—	—	—	
(l) 債務保証損失引当金	—	—	—	—	—	—	

## 6. データ集

### 3) 韓国金融事業

#### ② J T 貯蓄銀行

#### 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	※2	2016/03	2017/03 (累計)	1Q	2Q	3Q	4Q
	2015/03						
☆換算レート（期中平均レート）※1	0.1088	0.1042	0.0931	0.0930	0.0915	0.0946	
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	—	—	—	—	—	—	—
買取債権回収高	—	—	—	—	—	—	—
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	—
保証料収入	—	—	—	—	—	—	—
不動産事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
償却債権取立益	—	—	—	—	—	—	—
その他の金融収益	—	—	—	—	—	—	—
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業収益	589	3,845	3,953	1,112	1,377	1,462	
その他の営業収益	—	—	—	—	—	—	—
<b>営業収益合計</b>	589	3,845	3,953	1,112	1,377	1,462	
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	—	—	—	—	—	—
債権買取原価	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業費用	189	1,036	1,037	288	368	379	
預金利息	162	878	874	242	311	320	
その他銀行業における営業費用	26	158	163	46	57	59	
その他売上原価	—	—	—	—	—	—	—
その他営業費用	—	—	9	—	9	—	—
<b>営業費用合計</b>	189	1,036	1,046	288	378	379	
<b>営業総利益</b>	400	2,809	2,906	824	999	1,082	
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	-203	535	1,280	565	214	499	
貸倒引当金繰入額	-203	535	1,280	565	214	499	
貸倒損失	—	—	—	—	—	—	—
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
人件費	139	768	621	192	211	217	
その他経費	111	772	655	230	192	232	
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	48	2,076	2,557	988	618	950	
<b>営業利益又は営業損失</b>	352	733	349	-163	380	132	
<b>経常利益又は経常損失</b>	352	743	359	-159	383	135	
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	—
<b>税金等調整前損益</b>	352	743	359	-159	383	135	
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	344	583	323	-96	313	106	

※1 参考値として、期間中の平均レートを記載していますが、実際は、毎月月中平均レートで換算したものの累計となっています。

※2 2015/03はグループインした2月以降の実績です。

## 6. データ集

### 3) 韓国金融事業

#### ③ JTキャピタル

#### 貸借対照表

##### 主要残高

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
☆換算レート（月末レート）	0.1087	0.0986	0.0968	0.0896	0.0917	0.0968	
(a) 現金及び預金	1,700	1,440	3,257	1,685	7,543	3,257	
(b) 貸付残高	44,649	40,620	37,998	38,686	30,792	37,998	
商業手形	—	—	—	—	—	—	
営業貸付金	44,649	40,620	37,998	38,686	30,792	37,998	
銀行業における貸出金	—	—	—	—	—	—	
長期営業債権	—	—	—	—	—	—	
(c) 割賦立替金	—	—	—	—	—	—	
割賦立替金	—	—	—	—	—	—	
長期営業債権	—	—	—	—	—	—	
(d) 買取債権	—	—	—	—	—	—	
(e) 債務保証残高	—	—	—	—	—	—	
(f) 銀行業における預金	—	—	—	—	—	—	
(g) 有利子負債	26,392	29,706	29,702	28,422	27,128	29,702	
(h) 自己資本	13,193	14,563	13,501	13,408	12,849	13,501	

##### 貸倒引当金等

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(i) 不良債権残高	3,310	2,059	2,146	2,100	2,103	2,146	
(j) 貸倒引当金	1,504	906	1,078	990	1,007	1,078	
① 貸付残高に対する貸倒引当金	1,504	904	1,076	988	1,005	1,076	
不良債権比率/グロス (i)÷(b)	7.4%	5.1%	5.6%	5.4%	6.8%	5.6%	
不良債権比率/ネット ((i)-①)÷(b)	4.0%	2.8%	2.8%	2.9%	3.6%	2.8%	
② 割賦立替金に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—	—	
③ その他に対する貸倒引当金	—	2	1	2	1	1	

※その他に対する貸倒引当金は買取債権、求償権、会員権、投資その他の資産等に対して引当を行っているものです。

(k) 利息返還損失引当金	—	—	—	—	—	—	
(l) 債務保証損失引当金	—	—	—	—	—	—	

## 6. データ集

### 3) 韓国金融事業

#### ③ JTキャピタル

#### 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)				
				1Q	2Q	3Q	4Q
☆換算レート（期中平均レート）※1	—	0.1042	0.0931	0.0930	0.0915	0.0946	
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—	—	
貸付金利息	—	3,441	2,523	1,071	603	849	
買取債権回収高	—	—	—	—	—	—	
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	
保証料収入	—	—	—	—	—	—	
不動産事業売上高	—	—	—	—	—	—	
償却債権取立益	—	6,566	1,204	423	672	108	
その他の金融収益	—	—	—	—	—	—	
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—	—	
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—	—	
その他の営業収益	—	364	261	78	123	60	
<b>営業収益合計</b>	—	10,372	3,990	1,573	1,399	1,017	
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	1,165	914	318	287	308	
債権買取原価	—	—	—	—	—	—	
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—	—	
その他売上原価	—	—	—	—	—	—	
その他営業費用	—	443	53	32	14	6	
<b>営業費用合計</b>	—	1,608	967	351	301	315	
<b>営業総利益</b>	—	8,763	3,022	1,221	1,097	702	
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	—	1,288	513	224	205	83	
貸倒引当金繰入額	—	1,288	513	224	205	83	
貸倒損失	—	—	—	—	—	—	
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	
人件費	—	1,361	1,047	339	352	355	
その他経費	—	2,343	1,145	439	365	339	
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	—	4,993	2,706	1,003	924	778	
<b>営業利益又は営業損失</b>	—	3,770	315	218	173	-75	
<b>経常利益又は経常損失</b>	—	3,713	318	219	173	-74	
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	
<b>税金等調整前損益</b>	—	3,709	318	219	173	-74	
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	—	2,878	248	170	135	-56	

※1 参考値として、期間中の平均レートを記載していますが、実際は、月毎に月中平均レートで換算したものの累計となっています。

## 6. データ集

### 3) 韓国金融事業

#### ④ T A 資産管理

#### 貸借対照表

##### 主要残高

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
☆換算レート（月末レート）	0.1087	0.0986	0.0968	0.0896	0.0917	0.0968	
(a) 現金及び預金	640	4,465	4,217	1,814	3,239	4,217	
(b) 貸付残高	6,438	4,097	3,004	3,552	3,087	3,004	
商業手形	—	—	—	—	—	—	
営業貸付金	5,183	2,334	1,579	1,995	1,640	1,579	
銀行業における貸出金	—	—	—	—	—	—	
長期営業債権	1,255	1,763	1,424	1,557	1,446	1,424	
(c) 割賦立替金	—	—	—	—	—	—	
割賦立替金	—	—	—	—	—	—	
長期営業債権	—	—	—	—	—	—	
(d) 買取債権	4,048	2,342	2,088	1,646	1,475	2,088	
(e) 債務保証残高	—	—	—	—	—	—	
(f) 銀行業における預金	—	—	—	—	—	—	
(g) 有利子負債	6,438	—	—	—	—	—	
(h) 自己資本	12,915	13,017	10,600	9,475	9,845	10,600	

##### 貸倒引当金等

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(i) 不良債権残高	5,074	3,501	2,618	3,088	2,678	2,618	
(j) 貸倒引当金	3,781	2,707	2,455	2,645	2,432	2,455	
①貸付残高に対する貸倒引当金	3,781	2,707	2,105	2,435	2,129	2,105	
不良債権比率/グロス (i)÷(b)	78.8%	85.5%	87.2%	86.9%	86.8%	87.2%	
不良債権比率/ネット ((i)-①)÷(b)	20.1%	19.4%	17.1%	18.4%	17.8%	17.1%	
②割賦立替金に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—	—	
③その他に対する貸倒引当金	0	0	349	209	302	349	

※その他に対する貸倒引当金は買取債権、求償権、会員権、投資その他の資産等に対して引当を行っているものです。

(k) 利息返還損失引当金	—	—	—	—	—	—	
(l) 債務保証損失引当金	—	—	—	—	—	—	



## 6. データ集

### 3) 韓国金融事業

#### ④ T A 資産管理

#### 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	1Q	2Q	3Q	4Q
☆換算レート（期中平均レート）※1	0.1038	0.1042	0.0931	0.0930	0.0915	0.0946	
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	2,448	320	145	53	48	42	
買取債権回収高	159	768	476	154	145	176	
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	—
保証料収入	—	—	—	—	—	—	—
不動産事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
償却債権取立益	149	129	66	27	21	17	
その他の金融収益	—	—	—	—	—	—	—
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—	—	—
その他の営業収益	100	367	862	515	262	84	
<b>営業収益合計</b>	<b>2,858</b>	<b>1,586</b>	<b>1,550</b>	<b>750</b>	<b>478</b>	<b>321</b>	
<b>営業費用</b>							
借入金利息	354	107	—	—	—	—	—
債権買取原価	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—	—	—
その他売上原価	—	—	—	—	—	—	—
その他営業費用	—	—	—	—	—	—	—
営業費用合計	354	107	—	—	—	—	—
<b>営業総利益</b>	<b>2,503</b>	<b>1,479</b>	<b>1,550</b>	<b>750</b>	<b>478</b>	<b>321</b>	
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	1,099	-1,079	321	195	122	4	
貸倒引当金繰入額	1,099	-1,079	321	195	122	4	
貸倒損失	—	—	—	—	—	—	—
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
人件費	616	486	309	117	93	99	
その他経費	495	352	198	65	79	53	
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>2,211</b>	<b>-240</b>	<b>830</b>	<b>377</b>	<b>295</b>	<b>157</b>	
<b>営業利益又は営業損失</b>	<b>292</b>	<b>1,719</b>	<b>720</b>	<b>372</b>	<b>183</b>	<b>164</b>	
<b>経常利益又は経常損失</b>	<b>319</b>	<b>1,718</b>	<b>890</b>	<b>441</b>	<b>191</b>	<b>257</b>	
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	—
<b>税金等調整前損益</b>	<b>417</b>	<b>1,718</b>	<b>889</b>	<b>441</b>	<b>183</b>	<b>264</b>	
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	<b>318</b>	<b>1,349</b>	<b>695</b>	<b>344</b>	<b>147</b>	<b>203</b>	

※1 参考値として、期間中の平均レートを記載していますが、実際は、月毎に月中平均レートで換算したものの累計となっています。

## 6. データ集

### 4) 東南アジア金融事業

#### ① Jトラスト銀行インドネシア 貸借対照表

##### 主要残高

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。  
 なお、決算期の差異が3ヶ月以内であることから、2016/12の決算基礎は、2016年9月の財務諸表をもとに作成しています。

(単位：百万円)

	2015/03	2016/03	2017/03	2017/03			
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
☆換算レート（月末レート）	0.0097	0.0088	0.0078	0.0085	0.0079	0.0078	
(a) 現金及び預金	30,359	17,422	13,202	12,747	12,013	13,202	
(b) 貸付残高	76,089	81,826	82,036	84,935	84,785	82,036	
商業手形	—	—	—	—	—	—	
営業貸付金	—	—	—	—	—	—	
銀行業における貸出金	76,089	81,826	82,036	84,935	84,785	82,036	
長期営業債権	—	—	—	—	—	—	
(c) 割賦立替金	—	—	—	—	—	—	
割賦立替金	—	—	—	—	—	—	
長期営業債権	—	—	—	—	—	—	
(d) 買取債権	—	—	—	—	—	—	
(e) 債務保証残高	—	—	—	—	—	—	
(f) 銀行業における預金	107,432	100,313	92,668	100,424	97,528	92,668	
(g) 有利子負債	1,802	4,852	4,071	4,508	4,175	4,071	
(h) 自己資本	9,890	8,783	974	8,338	7,236	974	

##### 貸倒引当金等

(単位：百万円)

	2015/03	2016/03	2017/03	2017/03			
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(i) 不良債権残高	9,313	3,061	8,737	2,806	5,349	8,737	
(j) 貸倒引当金	13,060	6,953	10,558	6,549	6,396	10,558	
①貸付残高に対する貸倒引当金	5,913	1,677	6,077	1,590	1,833	6,077	
不良債権比率/グロス (i)÷(b)	12.2%	3.7%	10.7%	3.3%	6.3%	10.7%	
不良債権比率/ネット ((i)-①)÷(b)	4.5%	1.7%	3.2%	1.4%	4.1%	3.2%	
②割賦立替金に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—	—	
③その他に対する貸倒引当金	7,147	5,276	4,480	4,958	4,562	4,480	
(k) 利息返還損失引当金	—	—	—	—	—	—	
(l) 債務保証損失引当金	—	—	—	—	—	—	

※1 現地（インドネシア）基準で算出した金額です。

※2 その他に対する貸倒引当金は買取債権、求償権、会員権、投資その他の資産等に対して引当を行っているものです。

## 6. データ集

### 4) 東南アジア金融事業

#### ① Jトラスト銀行インドネシア

#### 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

なお、決算期の差異が3ヶ月以内であることから、2017/03期の3Qの決算基礎は、2016年9月の財務諸表をもとに作成しています。

(単位：百万円)

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	※2			
				1Q	2Q	3Q	4Q
☆換算レート（期中平均レート）※1		0.0091	0.0082	0.0086	0.0082	0.0078	
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	—	—	—	—	—	—	—
買取債権回収高	—	—	—	—	—	—	—
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	—
保証料収入	—	—	—	—	—	—	—
不動産事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
償却債権取立益	—	—	—	—	—	—	—
その他の金融収益	—	—	—	—	—	—	—
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業収益	—	11,871	9,926	3,439	3,049	3,437	
その他の営業収益	—	—	—	—	—	—	—
<b>営業収益合計</b>	—	11,871	9,926	3,439	3,049	3,437	
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	—	—	—	—	—	—
債権買取原価	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業費用	—	8,391	5,760	2,005	1,867	1,886	
預金利息	—	8,391	5,760	2,005	1,867	1,886	
その他銀行業における営業費用	—	—	—	—	—	—	—
その他売上原価	—	—	—	—	—	—	—
その他営業費用	—	2,163	1,270	555	381	333	
営業費用合計	—	10,555	7,031	2,561	2,249	2,220	
<b>営業総利益</b>	—	1,316	2,895	877	800	1,216	
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	—	2,395	5,007	-81	381	4,707	
貸倒引当金繰入額	—	2,395	5,007	-81	381	4,707	
貸倒損失	—	—	—	—	—	—	—
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
人件費	—	3,006	1,753	710	489	553	
その他経費	—	2,224	1,418	419	498	500	
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	—	7,626	8,179	1,048	1,369	5,761	
<b>営業利益又は営業損失</b>	—	-6,310	-5,284	-170	-569	-4,544	
<b>経常利益又は経常損失</b>	—	-6,077	-5,424	-231	-598	-4,595	
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	—
<b>税金等調整前損益</b>	—	-5,841	-7,004	-220	-596	-6,187	
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	—	-6,047	-6,999	-210	-610	-6,179	

※1 参考値として、期間中の平均レートを記載していますが、実際は、毎月月中平均レートで換算したものの累計となっています。

※2 2017/03期の1Qは、3月の財務諸表に4～6月の、2Qは、6月の財務諸表に7～9月の、3Qは、9月の財務諸表に10～12月の重要な取引について連結上必要な調整を行っています。

## 6. データ集

### 4) 東南アジア金融事業

#### ② Jトラストインベストメンツインドネシア 貸借対照表

##### 主要残高

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。  
 なお、決算期の差異が3ヶ月以内であることから、2016/12の決算基礎は、2016年9月の財務諸表をもとに作成しています。

(単位：百万円)

	2015/03	2016/03	2017/03	2017/03			
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
☆換算レート（月末レート）		0.0088	0.0078	0.0085	0.0079	0.0078	
(a) 現金及び預金	—	735	950	597	552	950	
(b) 貸付残高	—	—	—	—	—	—	
商業手形	—	—	—	—	—	—	
営業貸付金	—	—	—	—	—	—	
銀行業における貸出金	—	—	—	—	—	—	
長期営業債権	—	—	—	—	—	—	
(c) 割賦立替金	—	—	—	—	—	—	
割賦立替金	—	—	—	—	—	—	
長期営業債権	—	—	—	—	—	—	
(d) 買取債権	—	3,936	2,878	3,490	3,333	2,878	
(e) 債務保証残高	—	—	—	—	—	—	
(f) 銀行業における預金	—	—	—	—	—	—	
(g) 有利子負債	—	5,141	3,927	4,569	4,037	3,927	
(h) 自己資本	—	617	677	563	696	677	

##### 貸倒引当金等

(単位：百万円)

	2015/03	2016/03	2017/03	2017/03			
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(i) 不良債権残高	—	—	—	—	—	—	
(j) 貸倒引当金	—	—	—	—	—	—	
①貸付残高に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—	—	
不良債権比率/グロス (i)÷(b)	—	—	—	—	—	—	
不良債権比率/ネット ((i)-①)÷(b)	—	—	—	—	—	—	
②割賦立替金に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—	—	
③その他に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—	—	
(k) 利息返還損失引当金	—	—	—	—	—	—	
(l) 債務保証損失引当金	—	—	—	—	—	—	

※1 現地（インドネシア）基準で算出した金額です。

※2 その他に対する貸倒引当金は買取債権、求償権、会員権、投資その他の資産等に対して引当を行っているものです。

## 6. データ集

### 4) 東南アジア金融事業

#### ② Jトラストインベストメンツインドネシア 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

なお、決算期の差異が3ヶ月以内であることから、2017/03期の3Qの決算基礎は、2016年9月の財務諸表をもとに作成しています。

(単位：百万円)

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	※2		※2	
				1Q	2Q	3Q	4Q
☆換算レート（期中平均レート）※1		0.0091	0.0082	0.0086	0.0082	0.0078	
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	—	—	—	—	—	—	—
買取債権回収高	—	—	—	—	—	—	—
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	—
保証料収入	—	—	—	—	—	—	—
不動産事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
償却債権取立益	—	—	—	—	—	—	—
その他の金融収益	—	291	550	124	284	140	
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—	—	—
その他の営業収益	—	—	—	—	—	—	—
<b>営業収益合計</b>	—	291	550	124	284	140	
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	118	351	138	105	108	
債権買取原価	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—	—	—
その他売上原価	—	—	—	—	—	—	—
その他営業費用	—	0	0	0	0	0	
営業費用合計	—	118	352	138	105	108	
<b>営業総利益</b>	—	173	197	-13	179	32	
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	—	0	—	—	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
貸倒損失	—	0	—	—	—	—	—
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
人件費	—	6	27	7	10	8	
その他経費	—	29	105	45	3	57	
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	—	36	133	52	14	66	
<b>営業利益又は営業損失</b>	—	136	64	-66	165	-33	
<b>経常利益又は経常損失</b>	—	144	102	-52	175	-21	
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	—
<b>税金等調整前損益</b>	—	126	102	-52	175	-21	
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	—	97	78	-52	145	-14	

※1 参考値として、期間中の平均レートを記載していますが、実際は、月毎に月中平均レートで換算したものの累計となっています。

※2 2017/03期の1Qは、3月の財務諸表に4～6月の、2Qは、6月の財務諸表に7～9月の、3Qは、9月の財務諸表に10～12月の重要な取引について連結上必要な調整を行っています。

## 6. データ集

### 5) その他非金融事業

#### ① アドアース

#### 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)				
				1Q	2Q	3Q	4Q
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	—	—	—	—	—	—	—
買取債権回収高	—	—	—	—	—	—	—
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	—
保証料収入	—	—	—	—	—	—	—
不動産事業売上高	2,136	637	509	163	170	176	
償却債権取立益	—	—	—	—	—	—	—
その他の金融収益	—	—	—	—	—	—	—
総合エンターテインメント事業売上高	13,249	12,701	8,841	2,997	3,177	2,667	
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—	—	—
その他の営業収益	1	0	1	0	—	1	
<b>営業収益合計</b>	<b>15,387</b>	<b>13,339</b>	<b>9,353</b>	<b>3,160</b>	<b>3,348</b>	<b>2,844</b>	
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	—	—	—	—	—	—
債権買取原価	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—	—	—
その他売上原価	13,378	11,652	8,024	2,658	2,806	2,560	
その他営業費用	—	—	—	—	—	—	—
<b>営業費用合計</b>	<b>13,378</b>	<b>11,652</b>	<b>8,024</b>	<b>2,658</b>	<b>2,806</b>	<b>2,560</b>	
<b>営業総利益</b>	<b>2,008</b>	<b>1,687</b>	<b>1,328</b>	<b>502</b>	<b>542</b>	<b>283</b>	
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	—	—	—	—	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
貸倒損失	—	—	—	—	—	—	—
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
人件費	563	547	355	115	120	119	
その他経費	988	844	639	198	237	203	
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>1,551</b>	<b>1,391</b>	<b>994</b>	<b>313</b>	<b>357</b>	<b>322</b>	
<b>営業利益又は営業損失</b>	<b>457</b>	<b>296</b>	<b>333</b>	<b>188</b>	<b>184</b>	<b>-39</b>	
<b>経常利益又は経常損失</b>	<b>434</b>	<b>313</b>	<b>352</b>	<b>198</b>	<b>193</b>	<b>-38</b>	
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	—
<b>税金等調整前損益</b>	<b>300</b>	<b>-1,231</b>	<b>128</b>	<b>99</b>	<b>-28</b>	<b>57</b>	
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	<b>346</b>	<b>-1,563</b>	<b>61</b>	<b>53</b>	<b>-25</b>	<b>33</b>	

## 6. データ集

### 5) その他非金融事業

#### ②キーノート

#### 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	1Q	2Q	3Q	4Q
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	—	—	—	—	—	—	—
買取債権回収高	—	—	—	—	—	—	—
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	—
保証料収入	—	—	—	—	—	—	—
不動産事業売上高	3,676	5,522	4,198	1,132	1,495	1,571	
償却債権取立益	—	—	—	—	—	—	—
その他の金融収益	—	—	—	—	—	—	—
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—	—	—
その他の営業収益	2,091	966	1,848	820	512	515	
<b>営業収益合計</b>	<b>5,767</b>	<b>6,488</b>	<b>6,047</b>	<b>1,952</b>	<b>2,007</b>	<b>2,087</b>	
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	—	—	—	—	—	—
債権買取原価	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—	—	—
その他売上原価	4,936	5,494	5,282	1,746	1,727	1,808	
その他営業費用	—	—	—	—	—	—	—
<b>営業費用合計</b>	<b>4,936</b>	<b>5,494</b>	<b>5,282</b>	<b>1,746</b>	<b>1,727</b>	<b>1,808</b>	
<b>営業総利益</b>	<b>830</b>	<b>994</b>	<b>765</b>	<b>206</b>	<b>279</b>	<b>278</b>	
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	—	—	—	—	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
貸倒損失	—	—	—	—	—	—	—
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
人件費	371	408	326	105	113	107	
その他経費	211	232	181	55	64	61	
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>582</b>	<b>640</b>	<b>508</b>	<b>161</b>	<b>177</b>	<b>169</b>	
<b>営業利益又は営業損失</b>	<b>248</b>	<b>354</b>	<b>256</b>	<b>45</b>	<b>101</b>	<b>109</b>	
<b>経常利益又は経常損失</b>	<b>175</b>	<b>282</b>	<b>178</b>	<b>16</b>	<b>72</b>	<b>88</b>	
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	—
<b>税金等調整前損益</b>	<b>223</b>	<b>380</b>	<b>180</b>	<b>21</b>	<b>63</b>	<b>95</b>	
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	<b>140</b>	<b>242</b>	<b>146</b>	<b>15</b>	<b>60</b>	<b>71</b>	

**【参考】**
**海外子会社の状況 現地通貨建て**  
**1) J T親愛貯蓄銀行**

※現地会計基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：千万ウォン）

	2015/03	2016/03	2017/03	2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
	(b) 貸付残高	108,960	121,434	162,490	118,159	142,324	162,490
銀行業における貸出金	108,960	121,434	162,490	118,159	142,324	162,490	
(f) 銀行業における預金	130,571	136,615	178,247	129,517	162,201	178,247	
預貸率 (b)÷(f)	83.4%	88.9%	91.2%	91.2%	87.7%	91.2%	

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	1Q	2Q	3Q	4Q
	<b>営業収益</b>						
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	—	—	—	—	—	—	—
買取債権回収高	—	—	—	—	—	—	—
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	—
保証料収入	—	—	—	—	—	—	—
不動産事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
償却債権取立益	—	—	—	—	—	—	—
その他の金融収益	—	—	—	—	—	—	—
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業収益	14,476	18,618	14,880	4,985	5,022	4,872	
その他の営業収益	—	—	—	—	—	—	—
<b>営業収益合計</b>	14,476	18,618	14,880	4,985	5,022	4,872	
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	—	—	—	—	—	—
債権買取原価	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業費用	3,333	4,532	3,489	998	1,042	1,448	
預金利息	3,027	3,461	2,657	813	853	990	
その他銀行業における営業費用	306	1,070	831	184	188	458	
その他売上原価	—	—	—	—	—	—	—
その他営業費用	—	—	—	—	—	—	—
<b>営業費用合計</b>	3,333	4,532	3,489	998	1,042	1,448	
<b>営業総利益</b>	11,143	14,086	11,390	3,986	3,980	3,423	
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	3,607	5,820	4,096	1,539	1,557	1,000	
貸倒引当金繰入額	3,607	5,820	4,096	1,539	1,557	1,000	
貸倒損失	—	—	—	—	—	—	—
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
人件費	2,423	2,887	2,219	742	725	750	
その他経費	4,376	4,132	2,969	963	1,018	986	
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	10,407	12,841	9,284	3,245	3,301	2,737	
<b>営業利益又は営業損失</b>	735	1,244	2,105	741	678	686	
<b>経常利益又は経常損失</b>	-76	1,260	2,120	744	682	693	
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	—
<b>税金等調整前損益</b>	122	1,260	2,120	744	682	693	
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	122	1,260	2,055	735	666	653	



**【参考】**
**海外子会社の状況  
2) J T貯蓄銀行**
**現地通貨建て**

※現地会計基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：千万ウォン）

	2015/03	2016/03	2017/03	2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
	(b) 貸付残高	23,636	33,993	63,111	52,433	57,253	63,111
銀行業における貸出金	23,636	33,993	63,111	52,433	57,253	63,111	
(f) 銀行業における預金	35,138	38,351	65,797	54,247	58,987	65,797	
預貸率 (b)÷(f)	67.3%	88.6%	95.9%	96.7%	97.1%	95.9%	

	※1 2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	1Q	2Q	3Q	4Q
	<b>営業収益</b>						
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	—	—	—	—	—	—	—
買取債権回収高	—	—	—	—	—	—	—
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	—
保証料収入	—	—	—	—	—	—	—
不動産事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
償却債権取立益	—	—	—	—	—	—	—
その他の金融収益	—	—	—	—	—	—	—
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業収益	526	3,502	4,176	1,202	1,477	1,496	
その他の営業収益	—	—	—	—	—	—	—
<b>営業収益合計</b>	526	3,502	4,176	1,202	1,477	1,496	
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	—	—	—	—	—	—
債権買取原価	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業費用	174	995	1,115	310	403	401	
預金利息	149	842	938	260	339	338	
その他銀行業における営業費用	25	153	176	49	63	63	
その他売上原価	—	—	—	—	—	—	—
その他営業費用	—	—	9	—	9	—	—
<b>営業費用合計</b>	174	995	1,125	310	413	401	
<b>営業総利益</b>	351	2,506	3,051	892	1,064	1,095	
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	90	286	1,022	193	253	575	
貸倒引当金繰入額	90	286	1,022	193	253	575	
貸倒損失	—	—	—	—	—	—	—
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
人件費	128	736	667	206	230	229	
その他経費	103	745	700	245	210	243	
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	322	1,768	2,389	645	694	1,049	
<b>営業利益又は営業損失</b>	28	737	662	246	369	45	
<b>経常利益又は経常損失</b>	28	748	671	251	372	47	
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	—
<b>税金等調整前損益</b>	28	748	671	251	372	47	
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	28	646	545	229	296	19	

※1 2015/03はグループインした2月以降の実績です。

## 海外子会社の状況

## 現地通貨建て

## 3) JTキャピタル

※現地会計基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：千万ウォン）

	2015/03	2016/03	2017/03	2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
	(b) 貸付残高	41,075	41,197	39,255	43,176	33,580	39,255
営業貸付金	41,075	41,197	39,255	43,176	33,580	39,255	

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	1Q	2Q	3Q	4Q
	<b>営業収益</b>						
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	—	3,479	2,756	1,173	674	908	
買取債権回収高	—	—	—	—	—	—	—
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	—
保証料収入	—	—	—	—	—	—	—
不動産事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
償却債権取立益	—	6,108	1,313	467	735	111	
その他の金融収益	—	—	—	—	—	—	—
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—	—	—
その他の営業収益	—	188	237	62	119	55	
<b>営業収益合計</b>	—	9,777	4,307	1,702	1,529	1,074	
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	1,219	982	342	313	325	
債権買取原価	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—	—	—
その他売上原価	—	—	—	—	—	—	—
その他営業費用	—	556	154	76	45	32	
営業費用合計	—	1,775	1,136	419	358	358	
<b>営業総利益</b>	—	8,001	3,170	1,283	1,170	716	
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	—	1,236	555	241	225	89	
貸倒引当金繰入額	—	1,236	555	241	225	89	
貸倒損失	—	—	—	—	—	—	—
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
人件費	—	1,261	1,124	364	385	375	
その他経費	—	2,004	1,135	429	370	335	
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	—	4,502	2,816	1,034	981	800	
<b>営業利益又は営業損失</b>	—	3,498	354	248	189	-83	
<b>経常利益又は経常損失</b>	—	3,429	355	249	189	-83	
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	—
<b>税金等調整前損益</b>	—	3,425	355	249	189	-83	
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	—	2,657	277	194	148	-65	

## 海外子会社の状況

## 現地通貨建て

## 4) TA資産管理

※現地会計基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：千万ウォン）

	2015/03	2016/03	2017/03	2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
	(b) 貸付残高	5,923	4,155	3,103	3,965	3,366	3,103
営業貸付金	5,923	4,155	3,103	3,965	3,366	3,103	
(d) 買取債権	3,724	2,375	2,157	1,837	1,609	2,157	

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	1Q	2Q	3Q	4Q
	営業収益						
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	2,436	306	156	57	53	45	
買取債権回収高	147	738	511	165	159	186	
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	—
保証料収入	—	—	—	—	—	—	—
不動産事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
償却債権取立益	143	123	71	29	23	19	
その他の金融収益	—	—	—	—	—	—	—
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—	—	—
その他の営業収益	95	344	940	567	286	87	
<b>営業収益合計</b>	<b>2,822</b>	<b>1,512</b>	<b>1,679</b>	<b>819</b>	<b>522</b>	<b>338</b>	
営業費用							
借入金利息	354	98	3	—	—	—	3
債権買取原価	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—	—	—
その他売上原価	—	—	—	—	—	—	—
その他営業費用	—	—	0	—	0	0	
<b>営業費用合計</b>	<b>354</b>	<b>98</b>	<b>3</b>	<b>—</b>	<b>0</b>	<b>3</b>	
<b>営業総利益</b>	<b>2,467</b>	<b>1,414</b>	<b>1,676</b>	<b>819</b>	<b>521</b>	<b>334</b>	
販売費及び一般管理費							
貸倒関係費	1,090	-1,088	352	216	132	2	
貸倒引当金繰入額	1,090	-1,088	352	216	132	2	
貸倒損失	—	—	—	—	—	—	—
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
人件費	598	466	333	126	101	105	
その他経費	478	335	210	69	86	53	
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>2,168</b>	<b>-285</b>	<b>895</b>	<b>412</b>	<b>321</b>	<b>161</b>	
<b>営業利益又は営業損失</b>	<b>299</b>	<b>1,700</b>	<b>780</b>	<b>406</b>	<b>200</b>	<b>173</b>	
<b>経常利益又は経常損失</b>	<b>324</b>	<b>1,690</b>	<b>956</b>	<b>480</b>	<b>200</b>	<b>275</b>	
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	—
<b>税金等調整前損益</b>	<b>423</b>	<b>1,690</b>	<b>956</b>	<b>480</b>	<b>200</b>	<b>275</b>	
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	<b>312</b>	<b>1,320</b>	<b>748</b>	<b>372</b>	<b>161</b>	<b>214</b>	

**【参考】**
**海外子会社の状況 現地通貨建て**  
**5) Jトラスト銀行インドネシア**

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

なお、決算期の差異が3ヶ月以内であることから、2017/03期の3Q（2016/12）の決算基礎は、2016年9月の財務諸表をもとに作成しています。

（単位：億インドネシアルピア）

	2015/03	2016/03	2017/03	2017/03			
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(b) 貸付残高	78,443	92,985	105,174	99,924	107,323	105,174	
銀行業における貸出金	78,443	92,985	105,174	99,924	107,323	105,174	
(f) 銀行業における預金	110,754	113,992	118,806	118,146	123,453	118,806	
預貸率 (b)÷(f)	70.8%	81.6%	88.5%	84.6%	86.9%	88.5%	

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	※1			
				1Q	2Q	3Q	4Q
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	—	—	—	—	—	—	—
買取債権回収高	—	—	—	—	—	—	—
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	—
保証料収入	—	—	—	—	—	—	—
不動産事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
償却債権取立益	—	—	—	—	—	—	—
その他の金融収益	—	—	—	—	—	—	—
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業収益	—	13,064	12,134	4,016	3,732	4,385	
その他の営業収益	—	—	—	—	—	—	
<b>営業収益合計</b>	—	13,064	12,134	4,016	3,732	4,385	
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	—	—	—	—	—	—
債権買取原価	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業費用	—	9,215	7,037	2,341	2,287	2,408	
預金利息	—	9,215	7,037	2,341	2,287	2,408	
その他銀行業における営業費用	—	—	—	—	—	—	
その他売上原価	—	—	—	—	—	—	—
その他営業費用	—	2,400	1,543	650	466	426	
営業費用合計	—	11,616	8,580	2,991	2,753	2,835	
<b>営業総利益</b>	—	1,448	3,553	1,024	978	1,549	
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	—	2,697	6,422	-96	484	6,034	
貸倒引当金繰入額	—	2,697	6,422	-96	484	6,034	
貸倒損失	—	—	—	—	—	—	
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	
人件費	—	3,319	2,138	829	602	706	
その他経費	—	2,481	1,740	489	610	640	
販売費及び一般管理費合計	—	8,498	10,302	1,222	1,698	7,381	
<b>営業利益又は営業損失</b>	—	-7,050	-6,748	-197	-719	-5,832	
<b>経常利益又は経常損失</b>	—	-6,789	-6,921	-268	-758	-5,895	
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	
<b>税金等調整前損益</b>	—	-6,517	-8,947	-255	-755	-7,936	
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	—	-6,760	-8,943	-244	-772	-7,926	

※1 2017/03期の1Qは、3月の財務諸表に4～6月の、2Qは、6月の財務諸表に7～9月の、3Qは、9月の財務諸表に10～12月の重要な取引について連結上必要な調整を行っています。

**【参考】**
**海外子会社の状況 現地通貨建て**  
**6) Jトラストインベストメントインドネシア**

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。  
 なお、決算期の差異が3ヶ月以内であることから、2017/03期の3Q（2016/12）の決算基礎は、  
 2016年9月の財務諸表をもとに作成しています。

（単位：億インドネシアルピア）

	2015/03	2016/03	2017/03	2016/06			
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(d) 買取債権	—	4,472	3,689	4,106	4,219	3,689	

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	※1			
				1Q	2Q	3Q	4Q
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	—	—	—	—	—	—	—
買取債権回収高	—	—	—	—	—	—	—
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	—
保証料収入	—	—	—	—	—	—	—
不動産事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
償却債権取立益	—	—	—	—	—	—	—
その他の金融収益	—	327	675	148	347	179	
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—	—	—
その他の営業収益	—	—	—	—	—	—	—
<b>営業収益合計</b>	—	327	675	148	347	179	
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	133	428	161	128	138	
債権買取原価	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—	—	—
その他売上原価	—	—	—	—	—	—	—
その他営業費用	—	0	0	0	0	0	
<b>営業費用合計</b>	—	133	429	161	128	138	
<b>営業総利益</b>	—	193	246	-12	218	41	
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	—	0	—	—	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
貸倒損失	—	0	—	—	—	—	—
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
人件費	—	7	33	8	13	11	
その他経費	—	33	130	52	4	73	
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	—	40	164	61	17	84	
<b>営業利益又は営業損失</b>	—	152	82	-74	200	-43	
<b>経常利益又は経常損失</b>	—	161	128	-58	213	-27	
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	—
<b>税金等調整前損益</b>	—	141	128	-58	213	-27	
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	—	108	97	-58	175	-19	

※1 2017/03期の1Qは、3月の財務諸表に4～6月の、2Qは、6月の財務諸表に7～9月の、3Qは、9月の財務諸表に10～12月の重要な取引について連結上必要な調整を行っています。